

XII 履修に関する Q&A

科目の履修や履修登録方法など、よくある質問を紹介します。順調に学習を進めて進級・卒業ができるよう、参考にしてください。

■ Q 進級するための条件はありますか。

A 3年次に進級するためには、専門科目のうち1・2年次において修得すべきとされたすべての必修科目及び選択必修科目の単位を修得していなければなりません。共通科目は特に条件はありません。

■ Q 同一科目で担当教員の違う科目は何科目でも履修できますか。

A 1科目のみです。例えば、「体育」は複数の教員が異なる授業内容の「体育」を担当しますが、履修できるのはこの中の1科目だけです。

■ Q 期間の途中で授業科目の履修の追加や取り消しはできますか。

A 定められた履修登録変更期間以外は追加や取り消しはできません。

■ Q 不合格または履修を取りやめた科目は成績証明書に不合格と記載されますか。

A 成績証明書には修得できた科目の成績と単位数のみ記載します。一方、成績通知書には履修した全ての科目が記載されます（定められた履修変更期間に取り消した場合を除く）。

■ Q 成績評価がCだったので再度挑戦して良い成績をとるため再履修しても良いですか。

A 再履修とは、不合格になった場合にもう一度同一科目を履修することです。したがって、たとえば評価がCでも合格して単位を修得しているのですから、もう一度履修することはできません。

■ Q 不合格科目はもう一度履修しなければいけませんか。

A 必修科目については当然再履修しなければなりません。選択科目については必ずしも再履修する必要はありません。

■ Q 教職課程を途中でやめた場合、修得した単位はどうなりますか。

A 教職課程に限らず、成績原簿に記入された修得単位・評価は、取り消されることはありません。なお、在学中に資格取得に必要な単位が修得できなかった場合、未修得科目の単位を科目等履修生として修得し、資格を取得することもできます。

■ Q 単位互換で修得した単位は、卒業に必要な単位として認められますか。

A 12単位を上限として共通科目の卒業所要単位となります（3年次編入学生は6単位を上限とします）。

■ Q 授業の欠席回数を教えてもらえますか。

A お答えできません。学生手帳の出席記入表を利用して必ず各自で管理してください。

■ Q 病気で入院したため、授業出席が3分の2に足りないときはどうなりますか。

A 原則として定期試験の受験資格がなくなりますので、注意してください。また、一週間以上の

XII 履修に関する Q&A

欠席となる場合は、診断書を添えて、学務課に欠席届を提出してください。

■ Q 家族の結婚式や就職活動は公欠扱いになりますか。

A 公欠にはなりません。

■ Q 就職活動の面接と日程が重なるために、期末試験を受けることができないときは、どうすればいいですか。

A 事前に学務課へ申し出て、所定の手続きをしてください。

■ Q 卒業、進級、その他学事について電話で教えてもらえますか。

A 電話では一切お答えしません。連絡事項はすべて掲示板への掲示で行いますので、掲示を見て確認するか、窓口に来て疑問を解決してください。